# efit+ for Recon (Ver1.12)
# 静止測量　簡易取扱説明書

株式会社 ニコン・トリンブル
マーケティング部

# 観測前の注意事項

この簡易取扱説明書は efit+ for Recon(Ver1.12)（以下efit+）を使用した作業を対象としています。efit+のバージョンは**画面下部の[Ver]アイコンをタップして**確認して下さい。
その他のバージョンでは操作が異なることがありますのでご注意ください。

**観測を行う際は、必ず衛星と時刻同期が取れる（衛星が捕捉できる）場所で操作して下さい。**
衛星との時刻同期が正しく行われなかった場合にはReconのシステム上の時計が狂う可能性があります（データロギング自体には問題ありませんが、他の作業に影響を及ぼす可能性があります）。その場合はRecon本体の設定のシステムにて時刻を合わせてからご使用下さい。

また、5800受信機において、Bluetoothを使用して観測を行う場合には必ず受信機本体の電源を入れてからRECONの電源を入れて使用してください。
なお、弊社ではケーブルでの接続を推奨しておりますので、観測時にはダウンロードケーブルをご持参ください。

# 静止測量

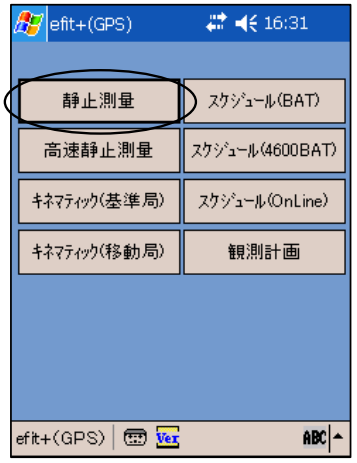
efit+で静止測量を行う方法です。

## 1

RECONのデスクトップから[static]のアイコンをタップします。
受信機に電源を入れ、受信機とRECONをケーブルで接続します。

## 2

efit+（GPS）が起動したら、[静止測量]をタップします。
[ケーブルを接続してください]とメッセージが出ますので確認後[OK]をタップします。



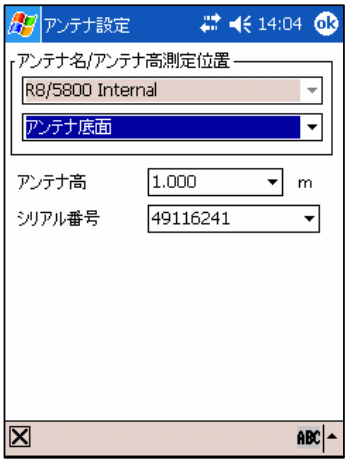

## 3

[アンテナ名/アンテナ高測定位置]を該当するものに設定します。
[アンテナ高]は測定方法に即した値を入力します。
[シリアル番号]はアンテナの裏面に記載されています。5800・R8の場合は自動で入ってきます。

これらの内容は公共測量時に手簿に反映されます。

※PCV補正をかける場合
[アンテナ高測定方法]は[アンテナ底面]とし、[アンテナ高]はアンテナ底面までの垂直高を入力します。

右上の[OK]をタップして次に進みます。



## 4

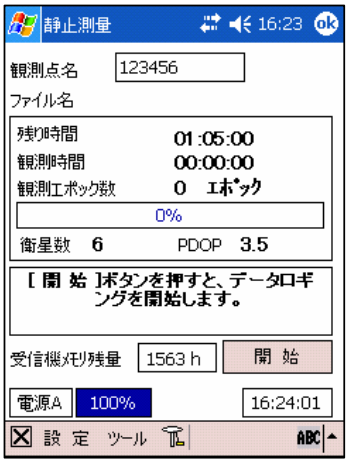
[観測点名]に測点名を入力します。
[開始]ボタンをタップすると観測を開始します。

残り時間と観測時間は設定された条件を元に表示されますが、残り時間が[00:00:00]と表示されても観測は終了しません。

衛星数やPDOPが設定条件に満たない場合、[開始]ボタンをタップすることができません。

観測途中に衛星数とPDOPが条件を満たさなくなっても観測は継続されます。

観測ファイル名は受信機S/N下4桁＋通算日＋当日観測回数により自動的につけられます。

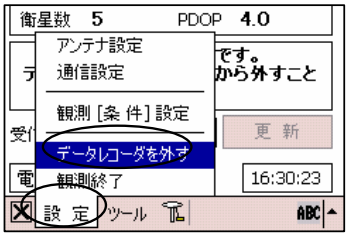



## 5

観測が始まると、RECONを取り外すことができます。
下のメニューより[設定]をタップし、[データレコーダをはずす]をタップします。はずした後であればプログラムを終了させてもかまいません。

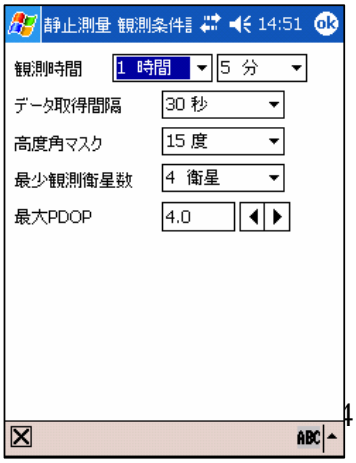
再接続を行う場合は受信機とRECONをケーブルで接続した後、観測と同じ手順を行えば観測の状況を反映させることができます。

変更した場合には[更新]ボタンをタップします。




## 捕捉

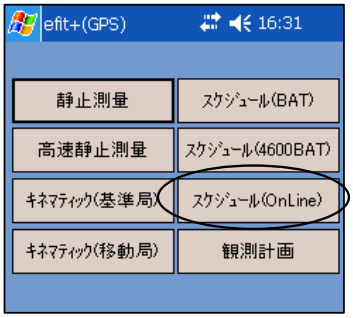
観測時間や最小衛星数などの条件設定は下のメニューの[設定]の[観測[条件]設定]にあります。



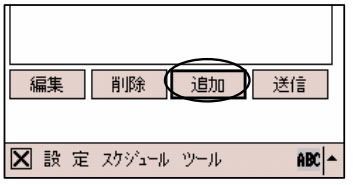
# スケジュール観測

スケジュール観測は5700・5800・R7・R8受信機に関しては2種類の設定方法があります。
•BAT・・・RECON単体でスケジュールデータを作成し、後で受信機に送信する方法
•ONLINE・・・受信機内のスケジュールを直接管理する方法
この取扱説明書ではONLINEについて説明します。

メニューから[スケジュール(OnLine)]を選択します。



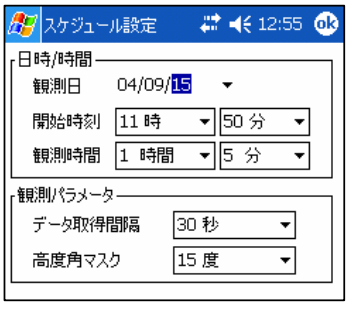

観測スケジュールの一覧が画面に表示されます。
画面下の[追加]ボタンをタップし、[スケジュール設定]の画面を表示します。

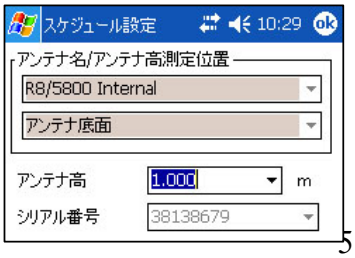



[観測条件]タブ(右図)
観測の日時と時間および観測のパラメータを設定します。

[アンテナ]タブ(右下図)
アンテナの種類、アンテナ高、シリアル番号を入力します。
**なお、アンテナ高測定位置は[アンテナ底面]しか選択できません。**

右上の[OK]ボタンをタップして確定し、終了します。

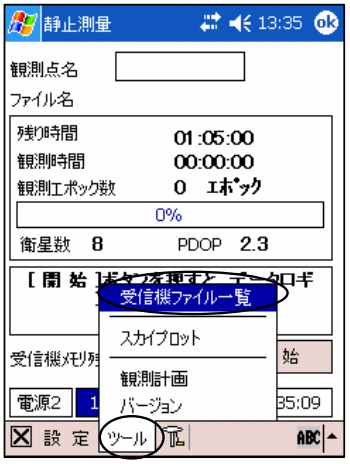



**観測時には観測状況を確認されることをおすすめします。**

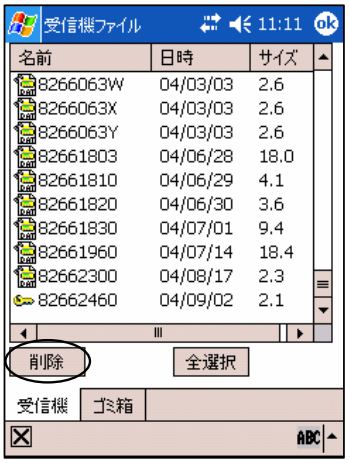
# 観測ファイルの削除と復帰

受信機内に蓄積されたファイルの閲覧・削除・復帰は観測画面の中にあります。
観測画面の下のメニューから[ツール]-[受信機ファイル一覧]を選択します。




[受信機]タブには、受信機内に存在する観測ファイルが一覧となって表示されます。

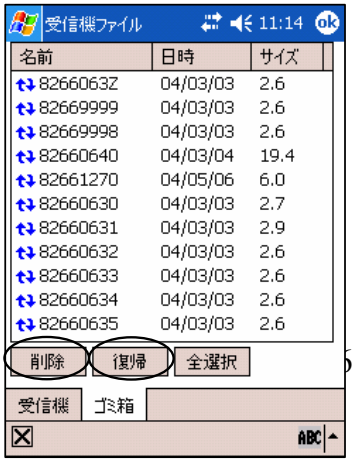
削除するファイルを選択し、[削除]ボタンをタップします。




[受信機]タブ内で削除したデータは[ゴミ箱]タブに移動します(この時点では受信機内のメモリ容量は増えません)。

受信機に復帰させる場合は復帰したいファイルを選択し[復帰]ボタンをタップします。

完全削除したい場合は削除するファイルを選択し[削除]ボタンをタップします(二度と復帰できませんのでご注意ください)。



◆この簡易取扱説明書の使用によって発生する直接・間接・特別・偶然または必然的な損益については、一切の責任を負いません。
◆本製品の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、当社にご連絡下さい。
◆この簡易取扱説明書の内容は、予告なしに変更することがあります。

efit+ for Recon (Ver1.12)
静止測量　簡易取扱説明書

発行　：　2006年7月1日(第2版)
制作・著書　：　株式会社ニコン・トリンブル